**報告様式7**

内　部　監　査　実　施　報　告　書

令和　　年　　月　　日

国立研究開発法人科学技術振興機構　殿

所在地

機関名

役職名

氏名

業務の題目

令和6年度次世代科学技術チャレンジプログラム

「企画名」

本件業務に関して、内部監査を行ったので、その監査内容および結果を報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| 監査実施日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 監査種別 | 通常監査・特別監査 |
| 監査実施者 | 部署・役職名・氏名（複数いる場合は全員の氏名を記載） |
| 監査内容 |  |
| 監査結果 | ・全額認められる  ・一部否認すべきものがある　（否認額）　　　円  （詳細） |

**報告様式7**

**（記入要領）**

提出日をご記入ください。

内　部　監　査　実　施　報　告　書

令和7年12月15日

国立研究開発法人科学技術振興機構　殿

所在地　科学県科学技術市技術1丁目1番地1号

機関名　科学技術大学

役職名　監査室長

**（記入要領）**

企画名をご記入ください。

氏名　　技術　向次郎

**（記入要領）**

契約担当者または監査責任者名をご記入ください。

公印を省略して提出する場合には、機関の規定に則ってください。（＜公印省略＞と記載するなど）

業務の題目

令和6年度次世代科学技術チャレンジプログラム

「輝く未来で活躍する理系人材育成プロジェクト」

本件業務に関して、内部監査を行ったので、その監査内容および結果を報告します。

**（記入要領）**

いずれかに○を付けてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 監査実施日 | 令和7年12月2日 |
| 監査種別 | 通常監査・特別監査 |
| 監査実施者 | 部署・役職名・氏名（複数いる場合は全員の氏名を記載）  監査室　室長　技術　向次郎、監査員　△△　△△ |
| 監査内容 | ＪＳＴ支援により本学が実施した令和6年度次世代科学技術チャレンジプログラム「輝く未来で活躍する理系人材育成プロジェクト」について監査を行った。費目毎の詳細については、以下の通り。  （1）物品費  本学の会計規程及び会計ハンドブックに基づいて、発注から支払の手続きが適正に行われていることを確認した。更に購入物品について、プログラムの目的に合っていること、管理簿により適切に管理されていることを確認した。  （2）人件費・謝金  人件費について、出勤簿及び作業日報にて勤務状況を確認した。また兼務者については従事時間に応じて正しく人件費が按分されていることを確認した。  謝金について、本学の謝金規定に基づき適切に支払が行われていることを確認した。  （3）旅費  用務の目的、用務内容、訪問先、出張日数、旅費支給額、経路等が適切であるか、出張報告書及び旅費精算書をもとに確認した。また、出張者本人に対してヒアリングを行い、出張の事実確認を行った。  8月10日の研修合宿において、合宿所まで参加者全員で借り上げバスにて移動をしたが、同経路について交通費精算もされていたものが２案件あった。旅費の2重払いとなってしまっているため、交通費精算額について否認する。  （4）その他  本学の会計規程及び会計ハンドブックに基づいて、発注から支払の手続きが適正に行われていることを確認した。  消費税相当額については、全体の不・非課税取引額の10％で計上されていることを確認した。  **（記入要領）**  いずれかに○を付けてください。  否認がある場合は、否認の理由や費目・金額等、  具体的な内容をご記入ください。 |
| 監査結果 | ・全額認められる  ・一部否認すべきものがある　　（否認額）旅費　1,920円  （詳細）  負担対象費用の使用状況について、計画どおりに執行がされていた。  旅費について2重払いが発生していたため、当該旅費（交通費960円×2名分）を否認し、ＪＳＴへ返金するよう指示した。それ以外の費目については、適切に執行されていることを確認した。 |